＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	木のぬくもりを体感する家
グループの名称	伊豆の国住まい塾
直近採択グループ番号	06-0449-0417

（グループ代表者）

代表者名	秋田　智司　代表者印
代表者所属先	株式会社アキタ
代表者所在地	静岡県伊豆の国市韮山山木
代表者電話番号	055-949-4639

（グループ事務局）

事務局事業者名	有限会社伊豆木材市場
事務局担当者名	小川　忠博　印
事務局郵便番号	410-2211
事務局所在地	静岡県伊豆の国市長岡232-1
事務局電話番号	055-948-4118
事務局FAX	055-948-1934
事務局担当者E-mail	izuichi@isis.ocn.ne.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	木のぬくもりを体感する家
２．グループの名称(必須)	伊豆の国住まい塾
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0449-0417
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	静岡県、神奈川県
５．結成年(必須)	2014　年
６．グループ代表者名(必須)	秋田　智司
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社アキタ
８．グループ代表者所在地(必須)	静岡県伊豆の国市韮山山木
９．グループ代表者電話番号(必須)	055-949-4639
１０．グループ事務局事業者名(必須)	有限会社伊豆木材市場
１１．グループ事務局担当者名(必須)	小川　忠博
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	410-2211
１３．グループ事務局所在地(必須)	静岡県伊豆の国市長岡232-1
１４．グループ事務局電話番号(必須)	055-948-4118
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	055-948-1934
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	izuichi@isis.ocn.ne.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	4	一部産地が外国の為、念書の入手が不可能なのでグループ所属出荷者の証明によって代替えする。
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	4	海外事業者であった場合、念書の入手が不可能なのでグループ所属出荷者の証明によって代替えする。
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	4	製材事業者等から直接仕入れを行う場合など、一部流通グループを介さずに、地域材の調達を行う場合がある。
Ⅳ．プレカット	3	プレカット加工を行わずに手刻み等により製材・集成材・合法グループから直接購入を行う場合がある。
Ⅴ．設計	16	建築主が建築士であったり、建築主の意向により設計グループ構成員によらない場合があります。
Ⅵ．施工	17	
Ⅶ．木材を扱わない流通	2	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	1	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
Ａ．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	3	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	4	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	4	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	3	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	2	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上))の申請戸数	今年度要望する戸数(上限100万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限100万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)の申請戸数	今年度要望する戸数(上限110万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限110万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限125万円)		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限125万円)		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)	0	戸
			未経験工務店(3戸(7戸)以下)による申請戸数	今年度要望する戸数(上限140万円)		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望(上限20万円)	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望(上限30万円)	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数(上限140万円)			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	20	棟
			600	㎡
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積		棟
				㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	グリーン化事業に積極的に取り組んでもらう為、契約の早い順とする。

E．平成２９年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)									
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸	
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)									
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1	戸	
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)									
	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸	
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)									
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0	戸	
	優良建築物型									
	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	0	戸	
	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績(竣工予定含む)床面積	0	㎡	

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
一部産地が外国の為、念書の入手が不可能なのでグループ所属出荷者の証明によって代替えする。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
22	Ⅰ－ 5	静岡県森林組合連合会		420-8601	静岡県静岡市葵区追手町９番６号 県庁西館９階	054-253-0195
21	Ⅰ－ 7	岐阜県森林組合連合会		500-8356	岐阜県岐阜市六条江東2-5-6	058-275-4890
8	Ⅰ－ 9	有限会社タカノ		319-3366	茨城県久慈郡大子町大沢686	0295-74-0016
8	Ⅰ－ 10	株式会社ﾖｼﾅﾘ林業		319-3361	茨城県久慈郡大子町頃藤3498-1	0295-74-1397
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					
	Ⅰ－					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）　＜様式 2-2・Ⅱ＞

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

海外事業者であった場合、念書の入手が不可能なのでグループ所属出荷者の証明によって代替えする。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
22	Ⅱ － 11	有限会社伊豆木材市場		410-2211	静岡県伊豆の国市長岡232-1	055-948-4118
34	Ⅱ － 12	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
21	Ⅱ － 17	長良川木材事業協同組合		501-5123	岐阜県郡上市白鳥町中津屋1385番1	0575-83-0318
8	Ⅱ － 19	宮の郷木材事業協同組合		319-2205	茨城県常陸大宮市宮の郷2153-25	0294-70-3901
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

<グループ構成員記入用リスト>Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）　　<様式 2-2・Ⅲ>

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由
製材事業者等から直接仕入れを行う場合など、一部流通グループを介さずに、地域材の調達を行う場合がある。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
22	Ⅲ － 11	有限会社伊豆木材市場		410-2211	静岡県伊豆の国市長岡232-1	055-948-4118
34	Ⅲ － 12	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
14	Ⅲ － 20	ナイス株式会社		230-8571	神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1	045-521-6161
22	Ⅲ － 21	エス・エルワールド株式会社		424-0911	静岡県静岡市清水区宮加三642	054-335-5451
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由
プレカット加工を行わずに手刻み等により製材・集成材・合法グループから直接購入を行う場合がある。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
22	Ⅳ － 11	有限会社伊豆木材市場		410-2211	静岡県伊豆の国市長岡232-1	055-948-4118
22	Ⅳ － 22	ポラテック富士株式会社		417-0801	静岡県富士市大淵3800-7	054-537-1192
22	Ⅳ － 23	中国木材株式会社東海プレカット		421-0213	静岡県焼津市飯淵2027	054-622-7642
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ｖ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由
建築主が建築士であったり、建築主の意向により設計グループ構成員によらない場合があります。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
22	Ｖ － 1	大門建設株式会社		411-0804	静岡県三島市多呂205-14	055-984-4577	○	
22	Ｖ － 3	株式会社　大川工務店		411-0801	静岡県三島市谷田字夏梅木６５８－１	055-972-7730	○	
22	Ｖ － 4	株式会社アキタ		410-2141	静岡県伊豆の国市韮山山木３２－４	055-949-4639	○	
22	Ｖ － 11	有限会社伊豆木材市場		410-2211	静岡県伊豆の国市長岡232-1	055-948-4118	○	
22	Ｖ － 24	有限会社西島建築設計工務		410-2211	静岡県伊豆の国市長岡１２８８	055-948-0898		○
22	Ｖ － 33	中山技建		410-2221	静岡県伊豆の国市南江間２７８－３	055-947-3045	○	
22	Ｖ － 34	宮下建築		410-2123	静岡県伊豆の国市四日町１１－５	055-949-3271	○	
22	Ｖ － 35	溝田建設		419-0107	静岡県田方郡函南町平井１７３０	055-974-0828	○	
22	Ｖ － 36	有限会社スズタカ建設		410-2205	静岡県伊豆の国市富士見９２９－２	055-948-3081	○	
22	Ｖ － 37	株式会社中野建築設計		411-0901	静岡県駿東郡清水町新宿214-22	055-928-6611	○	
22	Ｖ － 38	大和建設株式会社		414-0014	静岡県伊東市弥生町４番４号	0557-38-1123	○	
22	Ｖ － 39	一級建築士事務所建築設計みかみ		410-0873	静岡県沼津市大諏訪813-3	055-926-2170	○	
22	Ｖ － 41	青木興業株式会社		410-3302	静岡県伊豆市土肥６７６	0558-98-1315	○	
22	Ｖ － 42	宮垣建設		411-0904	静岡県清水町柿田１５１－１６	055-972-2030	○	
22	Ｖ － 43	北原建設株式会社		413-0027	静岡県熱海市紅葉が丘町１８－６２	0557-81-7244	○	
22	Ｖ － 44	一級建築士事務所Miz設計工房		410-2221	静岡県伊豆の国市南江間157-1	090-8498-7376	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							17	○	○
22	Ⅵ － 1	75167	大門建設株式会社		411-0804	静岡県三島市多呂205-14	055-984-4577	○	
22	Ⅵ － 2	74811	加藤建築		411-0917	静岡県駿東郡清水町徳倉505番地の2	055-932-3562	○	
22	Ⅵ － 3	74877	株式会社 大川工務店		411-0801	静岡県三島市谷田字夏梅木658－1	055-972-7730	○	
22	Ⅵ － 4	74899	株式会社アキタ		410-2141	静岡県伊豆の国市韮山山木32－4	055-949-4639	○	
22	Ⅵ － 24	75342	有限会社西島建築設計工務		410-2211	静岡県伊豆の国市長岡1288	055-948-0898		○
22	Ⅵ － 25	75365	有限会社田中建設		413-0039	静岡県熱海市相の原町42－27	0557-83-6120		○
22	Ⅵ － 28	75215	平野建設株式会社		411-0801	静岡県三島市谷田58－4	055-973-5200		○
22	Ⅵ － 31	75074	建築工匠杉山		410-2113	静岡県伊豆の国市中874－3	055-949-5015		○
22	Ⅵ － 32	75071	建築・工務木村建設		411-0933	静岡県駿東郡長泉町納米里324－69	055-928-7877		○
22	Ⅵ － 33	75177	中山技建		410-2221	静岡県伊豆の国市南江間278－3	055-947-3045	○	
22	Ⅵ － 34	75058	宮下建築		410-2123	静岡県伊豆の国市四日町11－5	055-949-3271	○	
22	Ⅵ － 35	75086	溝田建設		419-0107	静岡県田方郡函南町平井1730	055-974-0828	○	
22	Ⅵ － 36	75305	有限会社スズタカ建設		410-2205	静岡県伊豆の国市富士見929－2	055-948-3081	○	
22	Ⅵ － 38	75169	大和建設株式会社		414-0014	静岡県伊東市弥生町4番4号	0557-38-1123	○	
22	Ⅵ － 41	75134	青木興業株式会社		410-3302	静岡県伊豆市土肥676	0558-98-1315	○	
22	Ⅵ － 42	75059	宮垣建設		411-0904	静岡県清水町柿田151－16	055-972-2030		○
22	Ⅵ － 43	75220	北原建設株式会社		413-0027	静岡県熱海市紅葉が丘町18－62	0557-81-7244	○	
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
22	Ⅵ－ 1	75167	大門建設株式会社	1 戸	2 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	4以上		○	
22	Ⅵ－ 2	74811	加藤建築	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ－ 3	74877	株式会社 大川工務店	0 戸	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	4以上		○	
22	Ⅵ－ 4	74899	株式会社アキタ	8 戸	8 戸	0 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下			
22	Ⅵ－ 24	75342	有限会社西島建築設計工務	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ－ 25	75365	有限会社田中建設	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ－ 28	75215	平野建設株式会社	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ－ 31	75074	建築工匠杉山	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ－ 32	75071	建築・工務木村建設	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ－ 33	75177	中山技建	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ－ 34	75058	宮下建築	1 戸	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下			
22	Ⅵ－ 35	75086	溝田建設	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ－ 36	75305	有限会社スズタカ建設	2 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ－ 38	75169	大和建設株式会社	21 戸	13 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	㎡	㎡	4以上	4以上	3以下			
22	Ⅵ－ 41	75134	青木興業株式会社	4 戸	3 戸	3 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ－ 42	75059	宮垣建設	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
22	Ⅵ－ 43	75220	北原建設株式会社	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
13	Ⅶ － 13	ｼﾞｬﾊﾟﾝ建材株式会社		136-8405	東京都江東区新木場1丁目7-22	03-5534-3711
13	Ⅶ － 14	株式会社ジューテック		105-0012	東京都港区芝大門1-3-2	03-3433-1300
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
13	Ⅷ － 15	株式会社ハウス・デポ・ジャパン		136-0082	東京都江東区新木場1丁目7-22新木場ﾀﾜｰ5階	03-5534-3811
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 木のぬくもりを体感する家	（地域型住宅供給対象地域） 静岡県、神奈川県
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称） 伊豆の国住まい塾	（結成年） 2014　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0449-0417	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	・東海地震を考慮し「長寿命型」においては耐震等級2以上とし耐震等級3を推奨する。「高度省エネ型」についても、地震の事を考慮し推奨する。 ・今後の気候変化に対応するため、断熱性能等級4（平成28年基準）よりも高い性能向上に努める。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	・在来木造構造 ・希望する現場においては、ツーバイフォーやテクノストラクチャー工法にも対応する。 ・合法木材（国内・国外）の使用を推奨する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	・江戸時代の代官「江川太郎左衛門」の私邸「江川邸」が重要文化財となっており、旧家の建築方法を研究し取り組むことができないか検証する。 ・三世代同居といった長期的な家族構成に対応できる耐力壁の配置等を推奨していく。	○
④ ①～③の背景	①静岡県は大地震の発生確率が非常に高まっている地域である為、耐震性の高い住宅とメンテナンスに注力していく事が重要である。 また、今後の気候変化に対応する事に努めていく。 ②材のコスト、品質、工期を考慮した為。 ③事務局がある地域は昔ながらの温泉街であり、地域の風土に合う住宅の建設が必要と考える。また、耐震性能を高めつつ、長期的な三世代同居を可能にした住宅を推奨していく。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	・内装材及び外装材にも地域材の活用を検討し内装仕上げ材は使用する事を必須とする。 ・「長寿命型」においても一次消費エネルギー検討をして、消費エネルギーの削減に努める。 ・BELS表示を取得する事に注力し、BELS工務店になる事を目標とする。	◎

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・合法木材である事。・柱は105角以上を使用する。 ・無垢の桁・梁は乾燥材を使用する。・床下地材は12mm以上の合板とする。	◎
	①-2 使用建材の統一	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	
	①-3 標準仕様の設定	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：	
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・仕入ルートをある程度、固定することによってコストの軽減を図る。	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・事務局が受注事務を担うことで、事務的な合理化を図る。	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：・四半期に一度、施工グループにて構成された委員会での生産の合理化を検討し、改善していく。	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：事務局が会の主導的立場を担い、開催や取りまとめを行う。	○
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：・「フラット35」S基準【特に、耐震性、省エネルギー性】を最低基準とする。	○
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：・施工チェックリストを作成し、施工者2名による二重チェックを行う。 ・検査機関、評価機関の統一化を目指す。	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：・お客様に初期段階でのプラン提案、金額提案をより具体化するための、プレゼンサービスを積極的に利用する。その際は、認定住宅仕様でのプランニングを提案する。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：・住宅分野に限らず多岐にわたる研修会や講習会に参加し、グループ内での情報共有を促進させ、グループの知的向上および、技術向上に努めていく。	○
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある →	内容：・工程表を作成し稼働日数及び進捗状況を確認して週休2日の実現に努める。	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	■ ない	□ ある →	内容：	
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある →	内容：・個人事業者は法人化を目標としその際社会保険はの加入も検討する。 ・法人は社会保険未加入の場合は検討する。	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある →	内容：・朝、5分程度のミーティングを行い安全につて確認する。ミーティング後5分程度の準備運動等行う事に努める。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		・事務局の年2回の展示会等で、地域との連携を取ることにより、信頼性を高める。 ・構造見学会及び完成見学会を開催する事に注力し、地域材のPRに努めると共に、BELS表示を取得している条件については来場者にBELS表示の説明をする。			◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）木のぬくもりを体感する家	（地域型住宅供給対象地域）静岡県、神奈川県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）伊豆の国住まい塾	（結成年）2014　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0449-0417	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：・ジャパン建材株式会社（JKサポートセンター）の〈住宅履歴の図書館〉を推奨する。 ・上記もしくは、その他住宅履歴サービスにて家歴管理を行い、履歴情報の蓄積をする。	○
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：・ジャパン建材株式会社（JKサポートセンター）の〈住宅履歴書〉等。	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：・PC上でのデータ確認	○
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：・統一の維持保全計画書の作成を進める。	○
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：・リフォーム時には、改正省エネ基準に適合するリフォームを行う。	○
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：・施工事業に点検補修実績報告書を事務局に提出させ、事務局にて管理および確認する。	○
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：・事務局にて検討する。	○
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：・事務局にて、年に2回行っている展示会(一般のお客様も参加可能)にて、木工教室を開く。	○
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：・事務局にて、年に2回行っている展示会(一般のお客様も参加可能)にて、相談会を実地する。	○
	④	維持管理委員会等の設置	■ ない	□ ある →	内容：・事務局にて検討する。	○
	⑤	その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある →	内容：	
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：・グループにて協議会を開き、グループ内の他の構成員にて迅速に対応する。 ・事務局がバックアップを行う。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：・事務局にて検討する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			・この先、「リィフォーム市場」が重要になってくることを想定し、グループ内でも「長期優良住宅化リィフォーム推進事業」、「高性能建材による住宅の断熱リフォーム支援事業」などの制度についても知識を深めていく。 ・リィフォームを行う際に「インスペクター」の資格が重要になるので、設計部門の方々にはその資格取得も検討していく。 ・リィフォーム瑕疵保険の登録及び利用を認める。			○

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：・経験者からの生の声を聞き、施工グループのスキルアップに努める。 ・事務局が積極的に未経験工務店へ情報提供する。	○
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：・乾燥材の使用。	○
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：・事務局の者が立会い確認する。	○
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：・今後は「リィフォーム」が重要になってくると推測されるので、リィフォーム関係の補助金事業(例:高性能建材による住宅の断熱リィフォーム支援事業等)についても理解を深め、検討を進める。 ・それに伴い、「リィフォーム瑕疵保険」が必要と考えられるので、制度の導入も検討する。	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：・定期的に外部講師を招いての勉強会、研修会の実地。	○
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：・事務局が研修前に業種ごとの情報を収集し、研修会等でグループ内の共有する。	○
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　1人		今年度の参加目標人数　3人	○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　11人		今年度の参加目標人数　7人	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：・平成30年度のスケジュールが確定次第、施工グループと設計グループには早急に受けて貰う。事務局からも積極的にアナウンスを行う。	◎
c	①	新たな技術等の導入	■ ない	□ ある →	内容：	
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			・従来の枠に捉われることなく、様々な分野の研修会・勉強会に参加し技術・知識の向上を図る。 ・グループとしての「発進力」の強化を図り、(主として)施主様にPRしていく。具体的には、外部講師による住宅ローンや税金関連などお施主様が興味を抱きやすいセミナーを開催していく。 ・当グループは地方にあって、なかなか長期優良住宅や高度省エネ型の住宅の需要が少ない中、2014年グループを立ち上げ後、積極的に当事業に取り組み、配分枠も全て消化してきました。本年度も構成員を増やし、より積極的に取り組んでいく。			○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）木のぬくもりを体感する家	（地域型住宅供給対象地域）静岡県、神奈川県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）伊豆の国住まい塾	（結成年）2014 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0449-0417	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	・合法木材を土台・柱・桁・梁に使用する。 ・主要構造材(土台・柱・桁・梁)の合計値を50%以上を地域材(合法木材)とするように努めていく。 ・合法木材証明制度の認証を受けた構造員から供給する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	1.原木業者→2.プレカット業者→3.流通業者→4.施工事業者 加工が施工事業者の場合は1→3となります。	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：・供給業者が事務局へ材料の枯渇が生じた場合、速やかに連絡する。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：・流通を担っている事務局が情報発信をする。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：・採択された棟数は全て供給の見込。	◎
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：・今年度の使用予定枚数(1畳換算)　18枚	○
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：・今年度の使用予定枚数(3×6換算)　6枚	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：・今年度の使用予定枚数(3×6換算)　6枚	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：・磨き丸太の活用	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：・できる限りグループで統一した住宅履歴管理システム(住宅履歴の図書館推奨)を活用し、その蓄積データから住環境の傾向をリサーチ、結果をグループで共有し将来の家作りに役立てる。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：・自治体の景観条例にも基づく ・周囲の住環境や自然環境と調和を図るプランニングを考案する	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		・「伊豆の国住まい塾」として、地域の住宅関連産業だけでなく、地域の活性化に貢献できるように多岐にわたる活動を目指す。例えば、地域の小学校と連携し、小学生向けに木材や地域の建造物について勉強会を行う。木造住宅の良さだけでなく、自分たちの暮らす地域の素晴らしさを幼少期から知って貰い、潜在需要の確保に努めていく。	○

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	・被災地の復興につながる商材を調整し、その中から活用できるものについては使用を推奨する。現場見学会の際に、そのような事をチラシや写真などで告知する。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	・被災地の復興につながる商材を調整し、その中から活用できるものについては使用を推奨する。現場見学会の際に、そのような事をチラシや写真などで告知する。	○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）木のぬくもりを体感する家	（地域型住宅供給対象地域）静岡県、神奈川県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）伊豆の国住まい塾	（結成年）2014 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0449-0417	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

ゼロ・エネルギー住宅・認定低炭素住宅　共通

今回事務局として、事務局主動でPRし、経験の少ない構成員(施工・設計)が多い為、まずハードルを低く設定し、実現に向けて活動していく。
・断熱性能を断熱等級4(平成28年基準)とする。
・将来的に蓄電池も設置できるようなプラン(間取り)の提案
今後は段階的にハードルを上げていく(外皮、設備、換気等の性能を上げる)
・BELS表示を取得する事を推奨する。

認定低炭素住宅

・木造住宅で節水トイレの設置
・その他雨水利用設置やHEMSの設置を推奨する。
・人感センサー付きの照明器具などの提案
・太陽光発電システムの推奨

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。